



広島校だより (2019 年 5 月号)

Vol. 152 / 2019. 5. 13



中小企業大学校広島校メルマガ担当の仁藤（にとう）です。  
広島校だより 5 月号をお送りさせていただきます。どうぞご覧ください。

中小企業大学校広島校ホームページ  
<http://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/>

■ INDEX ■

- ◆ 1 - NEWS ~ 広島校からのお知らせ ~
- ◆ 2 - 広島校研修のご案内 (2019 年 6 月開講)
- ◆ 3 - コラム「現場の技術伝承と秘密保持」
- ◆ 4 - その他のご案内

=====

■ 1. NEWS ~ 広島校からのお知らせ ~

=====



■ 災害に強い会社をつくる！ ~BCP 策定講座のご案内~

※BCP・・・Business Continuity Plan (=事業継続計画)

広島校では、大規模災害など緊急事態時の判断基準や行動フローを定める BCP の基礎知識や策定手法を学ぶ「BCP 策定講座」を今年も開講します。

昨年 7 月の豪雨災害をはじめ、自然災害が頻発する日本では、災害に強い企業づくりが求められています。毎年、受講者のみなさまから高い評価を得ている本研修で、BCP の策定方法を習得しましょう！

◆日程：2019 年 6 月 5 日(水)~6 月 7 日(金) <3 日間>

◆講師：浅野 睦 氏 (株式会社フォーサイトコンサルティング)

◆研修のポイント

1. 企業のリスクマネジメントと BCP の基本的な知識を理解します！
2. ケース教材を用いて BCP の策定手順と実践上のポイントを習得します！
3. 実際に自社の BCP を検討・立案します！

コース詳細

<http://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/training/sme/2019/frr94k0000064ar0.html>

【関連情報】

<無料セミナーのご案内 (松山市・広島校共催) >

愛媛県松山市と広島校は共催で、参加無料のセミナー「わが社を救う！中小企業のためのBCP（事業継続計画）」を開催します。  
本セミナーでは、BCPの重要性と概要や策定のポイントを、東日本大震災や豪雨災害での企業の取組事例を交えて学びます。

◆日時：2019年7月5日(金) 13:00～16:00

◆会場：未・来 job まつやま（松山市湊町3-4-6 松山銀天街 GET! 4階）  
※松山市外からの参加も可能です。

セミナーチラシ

<https://www.jemcci.jp/news/BCP%E3%83%81%E3%83%A9%E3%82%B7.pdf>

---

<ちょこっとゼミナール>

中小機構が運営する小規模企業向けWeb講座「ちょこっとゼミナール」では、浅野講師による「10分でわかるBCP（事業継続計画）」を公開中です。

<http://chokozemi.smrj.go.jp/cate03/535/>

=====  
■ 2. 広島校研修のご案内（2019年6月開講）  
=====

★

6月4日(火)～6月6日(木) <3日間>

[19-07] 新規顧客開拓の進め方

<http://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/training/sme/2019/frr94k0000063za.u.html>

【研修の概要】

これまで見えていなかった顧客へのアプローチや、商品の新たな用途を見出すことで新規取引に繋げる方法を理解し、実効性の高い新規顧客開拓への取り組み方を学びます。

★

6月10日(月)～6月11日(火)、7月29日(月)～7月30日(火) <全4日間>

[19-09] 実践的な品質管理の進め方

<http://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/training/sme/2019/frr94k0000063zj.g.html>

【研修の概要】

自社が抱える品質問題をテーマとして取り上げ、問題解決のステップに沿って解決まで取り組むことにより、品質管理の実践力を養成します。

★

6月17日(月)～6月19日(水) <3日間>

[19-11] 購入・仕入コスト削減の考え方・進め方

<http://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/training/sme/2019/frr94k00000640u>

[t.html](#)

【研修の概要】

購入・仕入業務のあるべき姿を理解し、コストダウンに取り組む上で必要な考え方と効果的な購入・仕入の具体的方法を演習を交えて学びます。



■ その他の広島校研修情報はこちらをご覧ください。

<http://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/training/sme/2019/index.html>

=====

■ 3. コラム

=====

「現場の技術伝承と秘密保持」

生産現場、サービス現場において、働く人の質の変化が顕著になっていることを以前テーマにあげたことがありました。作業者の高齢化、事業を育成してきた団塊世代の方々の定年退職、次世代新入社員、非正規社員・契約社員の増加。働く人の能力格差とともに外国人労働者の拡大など、その要因は多岐にわたります。政府の政策も変化します。

2019年4月1日から新たな在留資格「特定技能」を新設する改正出入国管理法が施行され、一定の技能と日本語能力のある外国人に日本での就労が認められます。単純労働(14業種があげられ、飲食料品製造、素材加工、産業機械製造電気・電子情報関連産業など)での外国人材活用に門戸を開くこととなるのです。初年度となる2019年度は最大4万7550人、5年間で約34万5000人の外国人労働者の受け入れを見込んでいる、とされています(日本経済新聞より)。

製造現場で技能を要する業務は、マニュアルや製品仕様書の形で秘密を公開せざるを得ないことは生産上も品質管理においても必要なことです。秘密保持契約や営業秘密にかかる法律があっても、従業員との信用と信頼はいつまで誰でも同じように守られるとは限りません。今は情報通信手段が小型高性能化しており、高速に送信できる時世です。

マニュアルに「マル秘」と書いても、禁止事項がどこまでなのか、外国人だけでなく日本人でも理解しない人が出てくるやもしれません。

特許権による権利確保をすればよい、という考え方も当然出てきます。しかし、時としてそれを否定することも必要です。むしろ、今こそ権利化する(=公開)か、秘密として守る(=ノウハウ)か、しっかりと考えることが重要となってきています。

特許権は、特許権者には一定期間その特許発明を独占排他的に実施する権利が与えられる一方、代償として技術内容は公開されます。特許出願は発明の内容を詳細に公開するものであり、出願から1年6カ月が経過すると誰でもその内容を知ることができるようになります。特許出願は、特許権を取得できる可能性を生じさせるとともに、競合他社に技術内容を知られるというリスクを伴うものです。

工場で生産される製品で、完成した製品を見ただけでは想像できないような製造方法であれば、特許出願するよりも自社内でノウハウとして管理して、

競合他社への情報流出を防ぐ方が得策です。また、製造方法は競合他社に模倣されたとしても、その侵害行為の発見が困難な場合もあります。

しかし、製造するためにはどこまで秘密を保持できるか。厳格に管理を続けることができないとノウハウとして管理することが無意味になります。特許出願せずにノウハウ管理するといっても、法律上の保護を受けるためには、様々な要件があり、技術者の流出等への対策も含めて適切な社内体制を構築する必要があります。

最近では動画マニュアルを利用する企業も増えています。文字にしないで映像で伝える、いわば見られるが読めない、しかし誰でも一定の情報を深く知ることができる有効な手段です。この動画に閲覧アクセス制限や履歴を取ることで、人づてでなく機械を通じて確認しながら伝えていく、いわゆるeラーニングにより管理する効果は大きなものとなるでしょう。

自社の知的財産をどう守っていくか。  
対象となる製造工程や管理体制等を見直し、自社技術保護の検討を図ることで、自社の事業・技術・製品・仲間・顧客の利益を守り、技術伝承対策に有効に働くと考えられます。

ビジネスは知財と共に。

中小機構中国本部 チーフアドバイザー（知財担当）桑原良弘

=====  
■ 4. その他のご案内  
=====

★

■ 中小機構中国本部からのお知らせ

【テレビ番組「情熱企業」で中国本部の取組みが紹介されました！】

3月24日に放送された「情熱企業」(TSS テレビ新広島)において、中小機構中国本部が行っている企業へのサポート内容が紹介されました。その放送内容の動画を、以下のサイトからご覧いただけます。

<http://www.jounetsu-k.com/web.php?menu=archives&cmd=detail&id=216>

-----  
【海外ビジネス定期相談会】

中小企業の皆様の海外ビジネスに関するお悩みについて相談できる相談会を開催します。5月の相談会は次のとおりです。

5月13日(月) 中小機構中国本部(広島) 製造業(事業企画等)・海外向けEC  
5月20日(月) 中小機構中国本部(広島) ブランディング  
5月22日(水) 岡山商工会議所 製造業(事業企画等)  
5月27日(月) 中小機構中国本部(広島) 製造業(アジア・欧米)

[http://www.smrj.go.jp/regional\\_hq/chugoku/sme/overseas\\_consulting/index.htm](http://www.smrj.go.jp/regional_hq/chugoku/sme/overseas_consulting/index.htm)

↓



---

■広島市産業振興センターからのお知らせ

---

【「商売のカギを握る3つの数字  
名画と共に楽しく学ぶ会計の基本」受講者募集】

名画や人物秘話等の事例を交えて『大局的に・楽しく』会計ルールについて学びます。

◆日時：2019年6月13日(木) 10:30~17:30

◆会場：合人社ウエンディひと・まちプラザ（広島市中区袋町6-36）

◆講師：田中 靖浩 氏（田中靖浩公認会計士事務所）

詳細・申込ページ

<http://www.assist.ipc.city.hiroshima.jp/seminar/post-63.html>

<お問い合わせ先>

---

公益財団法人広島市産業振興センター（中小企業支援センター）

TEL：082-278-8032 E-mail：[assist@ipc.city.hiroshima.jp](mailto:assist@ipc.city.hiroshima.jp)

=====

■「広島校だより」の配信解除・お問い合わせはこちらからお願いします。

<http://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/contact.html>

\*\*\*\*\*

編集・発行：中小企業大学校 広島校  
〒733-0834 広島県広島市西区草津新町1-21-5  
TEL 082-278-4955 FAX 082-278-7201

\*\*\*\*\*